

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	14201
----------	-------

1. 開設大学	広島工業大学 環境学部	開催方法 (キャンパス・施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (本学) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	地球環境のふしぎ					
	学問分野	番号	43	名称	環境	
3. 担当教員	田中健路、三浦智恵美、伊藤征嗣 (環境学部 地球環境学科)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 5年 8月 4日 (金) 10時40分 ~ 16時10分 (90分×3回)					
個別開講日	1回目 /	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
5. 募集定員	40人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>&lt;講座内容&gt;          本講座では、「地球環境のふしぎ」をメインテーマとして、様々な地球環境問題を取り上げます。そして、それらの地球環境問題と国連が提唱する「2030年までに達成すべき持続可能な開発目標 (SDGs)」に関連する諸課題について考えます。「地球科学」、「環境共生」、「環境情報」の各専門分野から体験学習を含めて学びます。</p> <p>地球科学分野では、地球温暖化に伴う日本の雨の降り方がどう変わってきているのか、これまでの気象観測や温暖化予測計算結果などから見られる特徴について学びます。SDGs 目標 11(住み続けられるまちづくりを)、13(気候変動に具体的な対策を)に関連しています。</p> <p>環境共生分野では、地球の多様な環境に適応して生きてきた生物の卵や精子ができる過程と受精、発生について学びます。SDGs 目標 14(海の豊さを守ろう)に関連しています。</p> <p>環境情報分野では、地球環境を知る上で重要なリモートセンシングのしくみとリモートセンシングによる観測・分析事例について学びます。SDGs 目標 9(産業と技術革新の基盤を作ろう)と関連しています。</p> <p>&lt;講座計画&gt;          第1回 (10:40~12:10): 地球科学分野「地球温暖化と日本の大雨」          第2回 (13:00~14:30): 環境共生分野「生命の連続性を担う生殖細胞」          第3回 (14:40~16:10): 環境情報分野「地球環境をとらえるリモートセンシング技術」</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ <del>ない</del>	① 最少開講人数 ( ) 人 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日: 6月末まで					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 筆記用具を持参					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。  
 コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講になる場合があります。